

漁海況情報

第450号 (平成21年12月14日)

TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379
 ホームページ: //www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/

漁業監視調査船「月峯」と漁業調査船「最上丸」は11月26、30日に、本県沿岸の定点観測を行いました。表層から50m層はかなり高め、100m層はやや高め、200m層から300m層は平年並み、の水温になっています。

- ・表層：水温は14～17℃台で、平均水温は16.5℃でした。平年と比べ1.5℃高く「かなり高め」の水温となっています。
- ・50m層：水温は15～17℃台で、平均水温は16.9℃でした。平年と比べ1.0℃高く「かなり高め」の水温となっています。
- ・100m層：水温は14～16℃台で、平均水温は16.1℃でした。平年と比べ0.9℃高く「やや高め」の水温となっています。
- ・200m層：水温は4～7℃台で、平均水温は5.4℃でした。平年と比べ0.5℃低く「平年並み」の水温となっています。
- ・300m層：水温は1℃台で、平均水温は1.5℃でした。平年と比べ0.1℃高く「平年並み」の水温となっています。
- ・底層：全域で前年並みの水温になっています。
- ・地先水温：水産試験場、栽培漁業センターとも平年並みの水温になっています。

地先水温 [11月の平均値]

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	15.5	-0.5	-0.1	平年並み
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬)	17.6	+0.2	+0.3	平年並み

沿岸水温は、表層から50m層はかなり高め、100m層はやや高め、200m層から300m層は平年並みです。

各層別の平均水温

単位:℃

	表層	50m層	100m層	200m層	300m層	底層
本年	16.5	16.9	16.1	5.4	1.5	8.3
前年差	+0.4	+0.2	+0.9	+0.6	+0.1	+0.1
平年差	+1.5	+1.0	+0.9	-0.5	+0.1	
評価	かなり高い	かなり高い	やや高い	平年並み	平年並み	
(前月評価)	(平年並み)	(平年並み)	(平年並み)	(平年並み)	(やや高い)	

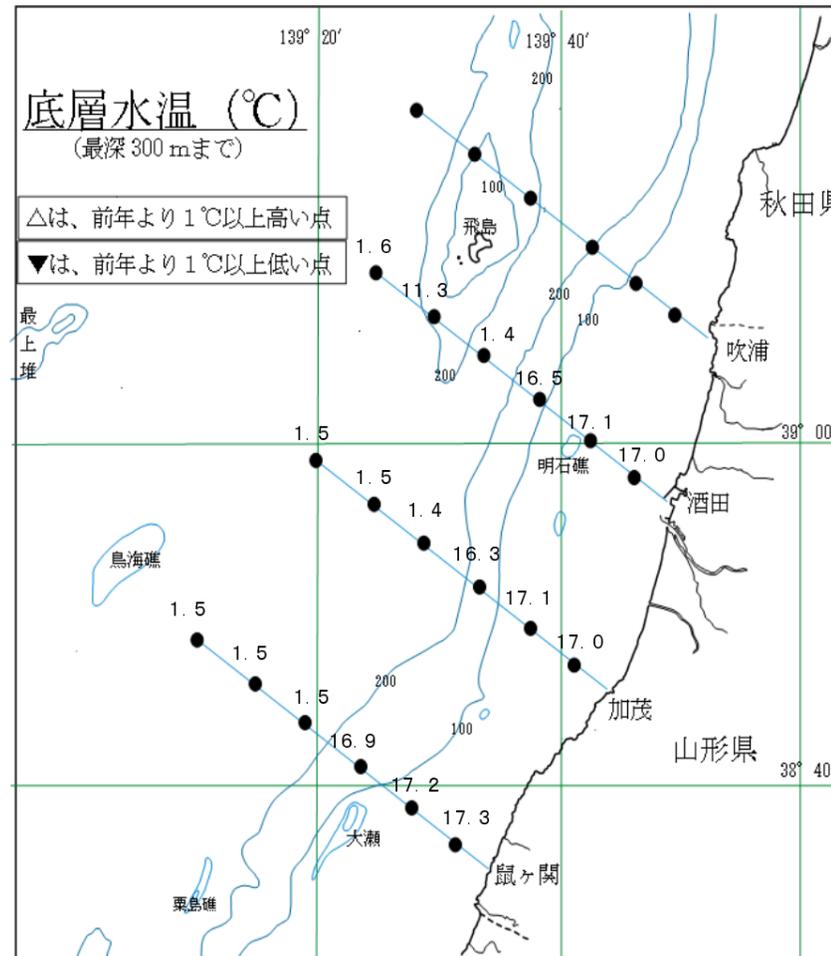
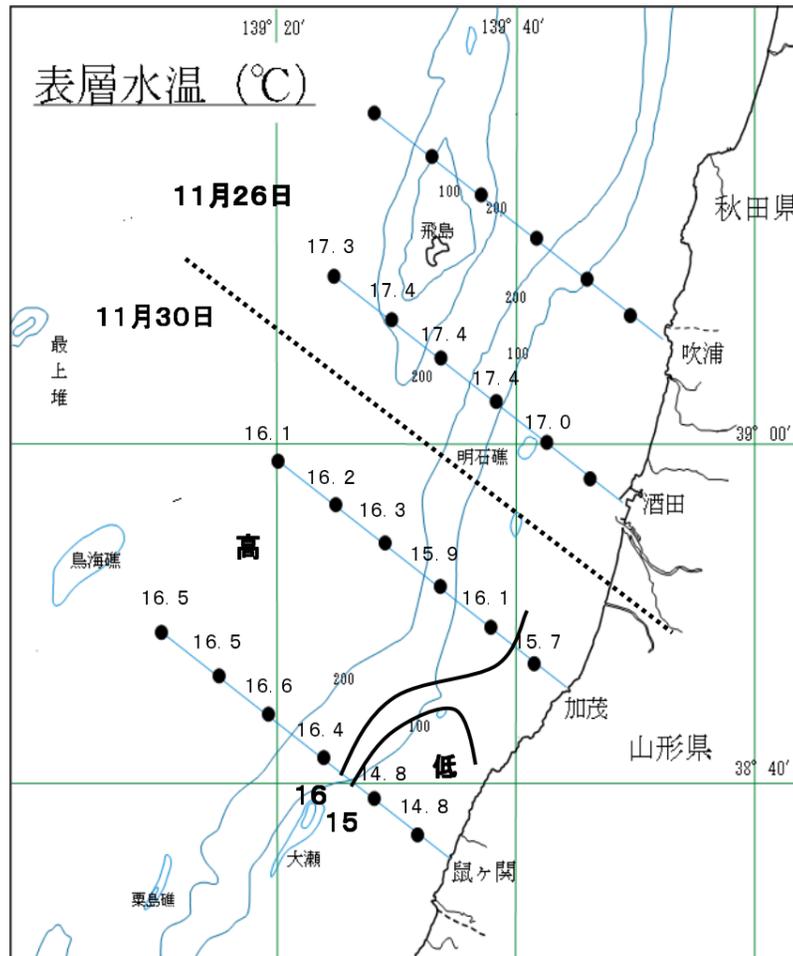
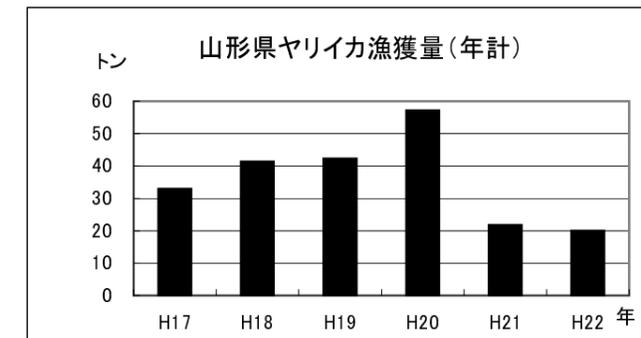
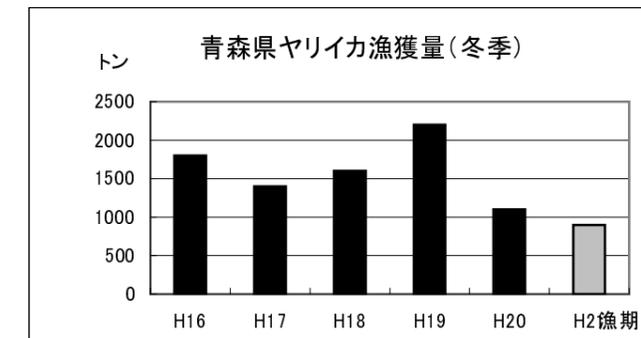
*水温の表現: "平年並み"は約2年に1回、"やや"は約4年に1回、"かなり"は約10年に1回、"はなはだ"は約20年に1回の出現確率を表しています。

ヤリイカ情報について

山形県の漁獲量と青森県を中心とした海域の漁獲量の関連が高いことから、青森県産業技術センター水産総合研究所のヤリイカ幼体分布調査結果(12月9日発表)についてお知らせします。

結果の概要

平成16年以降では、平均分布密度は平成18年に次ぐ低い値で、大きさは最も小さい値でした。計算の結果、冬季来遊群(~翌年2月)の漁獲量は前年の半分程度の約400トンと推定されました。大型クラゲが来遊した影響で調査点が例年の半分の状況のため調査結果は実際よりも低くでて



11月の漁況

概況

- ・延べ操業隻数は、2,007隻で前年比92%でした。
- ・総漁獲量は、785トンで前年比87%、前年比84%でした。これは、前年に多く獲れた底びき網漁業のハタハタが漁場が本県沖に形成されにくかったことから減少したこと、船凍いか釣漁業の漁場が遠いため水揚げが減少したことによります。
- ・底びき網漁業の漁獲量は201トンで、前年比93%でした。アカエビ、ズワイガニが前年を上回りましたが、口細、スケトウダラ、アンコウは下回りました。
- ・定置網漁業の漁獲量は184トンで前年比92%、前年比144%でした。前年に不漁だったサケが前年並みになりましたが、ブリ類、アジは下回りました。
- ・その他の漁業では、ごち網漁業(タイ類)、はえなわ漁業(サワラ、メジ・マグロ)、一本釣漁業(ブリ類)は前年を上回りましたが、船凍いか釣漁業(スルメイカ)は下回りました。
- ・11月で漁期が終了したごち網漁業は、主体のタイ類の漁獲が85トンで前年並みでした。

* 前年比は平成16～20年までの平均値と比較した値です。

全漁業支所別漁獲量

支所	単位:kg									前年比	平年比
	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計		
延べ操業隻数	133	391	313	164	210	272	114	410	2,007	96%	92%
総漁獲量	29,633	29,734	357,400	45,243	113,218	64,057	8,400	137,041	784,725	84%	87%
前年比	88%	99%	76%	84%	88%	102%	145%	90%	84%		
平年比	112%	104%	82%	66%	86%	119%	134%	90%	87%		

底びき網漁業

支所	単位:kg							前年比	平年比
	吹浦	酒田	由良	豊浦	念珠関	計			
延べ操業隻数	28	66	57	26	153	330	84%	82%	
タイ類	123	7,417	1,353	1,151	7,025	17,070	240%	111%	
口細	137	53	382	205	694	1,472	67%	36%	
ハタハタ	19,164	18,866	9,215	4,108	6,065	57,417	35%	87%	
スケトウダラ	1,285	952	1,766	438	7,618	12,059	68%	64%	
アンコウ	639	480	1,171	1,033	4,710	8,033	52%	54%	
マダラ	183	7,827	134	75	18,868	27,089	146%	117%	
アカエビ	321	2,237	1,290	309	24,589	28,746	104%	142%	
ズワイガニ	1,140	54	1,545	458	488	3,685	102%	175%	
その他	2,057	11,370	5,821	3,906	22,263	45,404	78%	87%	
計	25,049	49,256	22,677	11,683	92,320	200,975	63%	93%	
前年比	88%	72%	33%	46%	73%	63%			
平年比	116%	121%	64%	75%	89%	93%			

最上丸の調査予定(12月中旬～1月上旬)

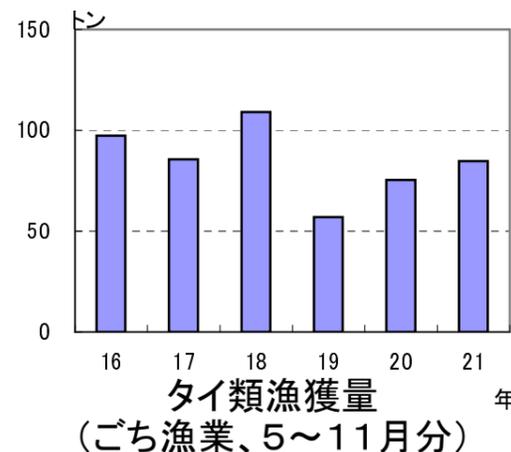
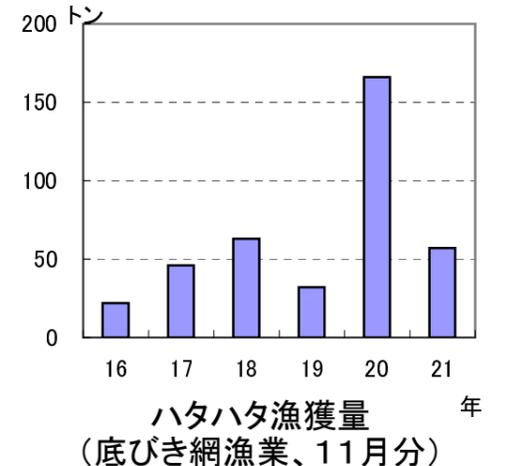
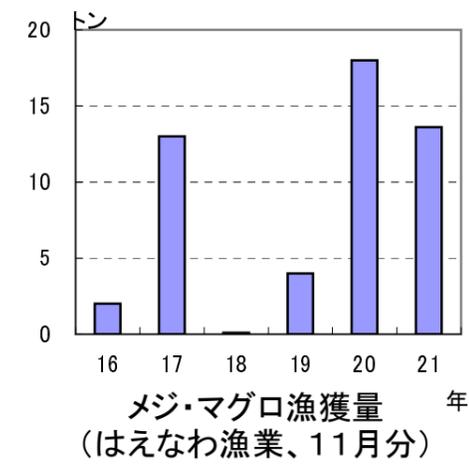
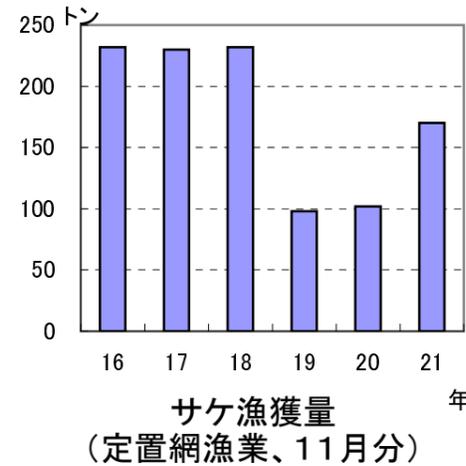
- ・ベニグリ分布調査、海洋観測を行います。

定置網漁業

支所	単位:kg					計	前年比	平年比
	吹浦	加茂	由良	豊浦	念珠関			
延べ操業隻数	9	14	38	17	30	108	99%	98%
サケ	309	28,503	78,110	31,082	32,407	170,410	166%	95%
ブリ類		936	2,176	2,317	30	5,539	31%	60%
アジ		98	1,124	1,233	390	2,844	117%	51%
その他	125	640	2,613	1,893	454	5,647	115%	101%
計	434	30,177	84,023	36,525	33,281	184,440	144%	92%
前年比	72%	111%	146%	124%	247%	144%		
平年比	—	81%	90%	125%	85%	92%		

その他の漁業

漁業種類名	単位:トン						
	さし網漁業	船凍いか釣漁業	ごち網漁業	はえなわ漁業		一本釣漁業	採貝藻漁業
延べ操業隻数	426	4	56	628		205	224
対象魚種	ヒラメ	スルメイカ	タイ類	サワラ	メジ・マグロ	ブリ類	サザエ
漁獲量	2.3	278.0	15.6	24.0	13.6	29.8	4.9
前年比	86%	76%	132%	137%	75%	455%	118%
平年比	83%	77%	200%	178%	186%	182%	114%



みなさま、調査へのご協力よろしくお願いします。